

定例記者懇談会次第

令和5年2月24日(金) 午後1時15分
牧之原市役所榛原庁舎5階・庁議室

1 開 会

2 市長説明

- ◇ 令和5年2月市議会定例会 市長提出議案について …………… 資料1
- ◇ 令和4年度一般会計補正予算案について …………… 資料2
- ◇ 令和5年度当初予算案について …………… 資料3

3 質疑応答

4 報道提供資料

- ◇ 新茶祈願祭・新茶まつりの開催について …………… 資料4
- ◇ 介護予防普及事業 認知症予防講演会の開催について …………… 資料5
- ◇ 市教育委員会表彰式の開催について …………… 資料6
- ◇ 新しい学校づくり勉強会について …………… 資料7
- ◇ 第63期王位戦第5局の対局室及び封じ手の同時公開について …………… 資料8

5 懇 談

6 閉 会

次回記者懇談会 令和5年4月6日(木) 午後1時15分～

令和5年2月牧之原市議会定例会 市長提出議案について

補正予算 5件 当初予算 7件 条例制定 1件 条例改正 7件
その他 3件 (合計23件)

報告第1号 専決処分の報告について

< 管理検査課 >

令和4年9月24日に市道大江男神線を公用車で走行中、東中橋交差点において、右側から走行してきた相手自転車と出会い頭に衝突し、相手方に打撲等の傷害を与えたことから、和解及び損害賠償の額を定めるため、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので同条第2項の規定に基づき報告する。

議案第1号 令和4年度牧之原市一般会計補正予算(第11号)

< 財政課 >

令和4年度の11回目の補正予算として編成するもので、決算見込みによる事業費の減額及び国の補正予算に係る経費の計上などについて、議決を求める。

< その他 >

- ・繰越明許費の追加
- ・債務負担限度額の追加、変更
- ・地方債の変更

【議決予定日：3月9日】

議案第2号 令和4年度牧之原市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

< 国保年金課 >

今回の補正の主な内容は、県支出金交付決定による増額と、保健給付費の給付実績に基づく執行見込みによる増額で、歳入歳出それぞれ3億1,977万3千円を増額し、補正後の予算総額を53億9,245万5千円とするもの。

【議決予定日：3月9日】

議案第3号 令和4年度牧之原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

< 国保年金課 >

今回の補正の主な内容は、後期高齢者医療保険料の本算定結果による増額と、後期高齢者医療広域連合負担金の増額で、歳入歳出それぞれ439万5千円を増額し、補正後の予算総額を5億6,686万1千円とするもの。

【議決予定日：3月9日】

議案第4号 令和4年度牧之原市介護保険特別会計補正予算(第2号)

<長寿介護課>

今回の補正の主な内容は、保険給付費等の決算見込みによる減額で、歳入歳出それぞれ5,825万2千円を減額し、補正後の予算総額を44億9,082万4千円とするもの。

【議決予定日：3月9日】

議案第5号 令和4年度牧之原市土地取得特別会計補正予算(第1号)

<管理検査課>

今回の補正の主な内容は、市道東萩間5号線改良に伴う用地の取得について、年度内の実施が見込めなくなったことによる公共用地先行取得費の減額で、歳入歳出それぞれ1,618万3千円を減額し、補正後の予算総額を3,593万4千円とするもの。

【議決予定日：3月9日】

議案第6号 牧之原市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

<管理検査課>

全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行により、生活保護法に基づく保護に準じた保護を受けている外国人がオンライン資格確認等システムの利用が可能となるよう、マイナンバーの独自利用のための改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第7号 牧之原市国民健康保険条例の一部を改正する条例

<国保年金課>

健康保険法施行令の一部を改正する政令により、出産育児一時金の支給額が変更されることから、本条例においても支給額について改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第8号 牧之原市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

<子ども子育て課>

子ども・子育て支援法の改正に伴い、子ども・子育て会議の設置に関する条文の繰り上げがあったことから改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第 9 号 牧之原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

< 子ども子育て課 >

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、安全計画及び業務継続計画の策定に係る規定の追加、感染症及び食中毒の予防のまん延防止に必要な措置に関して改正を行う。加えて、放課後児童健全育成事業者のバス送迎に当たっての安全管理の徹底に係る規定を追加する改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第 10 号 牧之原市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

< 子ども子育て課 >

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、家庭的保育事業者等が安全計画の策定に係る規定の追加、インクルーシブ保育を可能とするための設備・人員基準の緩和、感染症及び食中毒の予防のまん延防止に必要な措置についての改正及び、懲戒に係る権限の濫用禁止規定の削除を行う。加えて、家庭的保育事業者等のバス送迎に当たっての安全管理の徹底に係る規定を追加する改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第 11 号 牧之原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

< 子ども子育て課 >

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法令の整備に関する法律の施行に伴い、学校教育法第25条の項の新設及び子ども・子育て支援法の引用箇所について改正を行う。また、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、懲戒に係る権限の濫用禁止規定を削除する改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第 12 号 牧之原市児童館条例の一部を改正する条例

< こどもセンター >

相良児童館の機能を令和5年4月以降に利用を開始する、地域子育て支援拠点に移動することから、相良児童館を削除するための改正を行う。

【議決予定日：3月22日】

議案第 13 号 牧之原市相良地域子育て支援拠点条例の制定について

< こどもセンター >

令和5年4月以降に地域子育て支援拠点を市内の商業施設内に移設開所することに伴い、施設の設置に伴う条例を制定する。

【議決予定日：3月22日】

議案第14号 静岡地方税滞納整理機構規約の変更について

< 税務課 >

令和5年10月に静岡地方税滞納整理機構の事務所が移転することに伴い、規約の一部を変更するため、地方自治法第291条の11の規定に基づき議会の議決を求めらる。

【議決予定日：3月22日】

議案第15号 令和5年度牧之原市一般会計予算

< 財政課 >

一般会計の当初予算として提案するもので、予算額は227億3千万円となる見込み。

< その他 >

- ・ 債務負担行為の設定
- ・ 地方債の設定

【議決予定日：3月22日】

議案第16号 令和5年度牧之原市国民健康保険特別会計予算

< 国保年金課 >

国民健康保険特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は5億1,289万2千円となる見込み。歳出の主な内容は、保険給付費、事業費納付金、健診等の保健事業費などを計上。債務負担行為1件の設定。

【議決予定日：3月22日】

議案第17号 令和5年度牧之原市後期高齢者医療特別会計予算

< 国保年金課 >

後期高齢者医療特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は5億7,837万円となる見込み。歳出の主な内容は、広域連合への保険料、保険基盤安定負担金相当分の負担金などを計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第18号 令和5年度牧之原市介護保険特別会計予算

< 長寿介護課 >

介護保険特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は45億3,360万1千円となる見込み。歳出の主な内容は、第8期介護保険事業計画(令和3年度～令和5年度)の保険給付費や地域支援事業費の見込額などを計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第19号 令和5年度牧之原市土地取得特別会計予算

< 管理検査課 >

土地取得特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は1,568万3千円となる見込み。歳出の主な内容は、公共事業代替用地を先行取得するための公共用地先行取得費、また、財政運用収入の土地開発基金への繰出金を計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第20号 令和5年度牧之原市農業集落排水事業特別会計予算**<お茶振興課>**

農業集落排水事業特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は1,082万2千円となる見込み。歳出の主な内容は、施設の管理費及び地方債元利償還金を計上。

【議決予定日：3月22日】

議案第21号 令和5年度牧之原市水道事業会計予算**<水道課>**

水道事業会計の当初予算として提案するもので、予算額は、収益的収入が10億3,015万6千円、収益的支出が10億1,024万1千円となる見込み。また、資本的収入は1億555万8千円、資本的支出が4億1,785万8千円となる見込みで、差引不足額3億1,230万円については、過年度分損益勘定留保資金等により補てんする。

【議決予定日：3月22日】

議案第22号 牧之原市多目的体育館整備工事請負契約の一部変更について**<スポーツ推進課>**

令和3年10月に請負契約を締結した、令和3年度市単独事業 牧之原市多目的体育館整備工事について、工事内容に変更が生じ、契約金額を変更するため、牧之原市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求める。

【議決予定日：3月22日】

【議会日程】

2月27日(月)	本会議	提案説明、総括質疑
3月6日(月)	本会議	通告質疑 - 委員会付託
3月7日(火)	委員会	補正予算連合審査 付託議案審査
8日(水)	本会議	一般質問
9日(木)	本会議	一般質問
		一部議案 委員長報告 - 審議 - 採決
10日(金)	本会議	一般質問
13日(月)・14日(火)・15日(水)	委員会	当初予算連合審査
16日(木)	委員会	付託議案審査
22日(水)	本会議	委員長報告 - 審議 - 採決

令和4年度牧之原市一般会計補正予算案(第11号)の概要について

本予算は、令和4年度予算の11回目の補正である。補正の主な内容は、国の補正予算により前倒し実施となるため池改修工事や市道整備事業の計上、利用者等の増加による障害者自立支援給付費の増額、農業者への物価高騰対策の拡充、各事業の決算見込みから生じる不用額、市税等の決算見込みや普通交付税の再算定による増額、繰越金等の未計上額を財政調整基金等へ積み立てる(繰り戻す)ことが主な内容となっている。

補正額は、341,230千円、率にして1.5%の増となった。

1 予算額

補正前予算	22,686,285千円
補正額	341,230千円
補正後予算	23,027,515千円

2 補正予算の概要

(1) 歳入	341,230千円	
市税	610,861千円	市民税、固定資産税ほか
地方消費税交付金	125,000千円	
国庫支出金	184,120千円	災害復旧事業、住民税非課税世帯等臨時特別給付事業ほか
県支出金	113,654千円	農業基盤整備促進事業、地域産業立地事業ほか
繰入金	561,573千円	財政調整基金、減債基金
繰越金	527,664千円	
その他	62,948千円	普通交付税、市債ほか
(2) 歳出	341,230千円	
基金造成費	1,166,802千円	財政調整基金、減債基金
住民税非課税世帯等臨時特別給付事業費	133,600千円	臨時特別給付金(1世帯あたり10万円)
障害者自立支援事業費	26,427千円	介護給付費等事業扶助費ほか
児童措置費	62,030千円	児童手当、こども医療費ほか
子ども・子育て支援費	67,516千円	認定こども園運営費負担金ほか
物価高騰対策事業費	9,100千円	農業者支援
農業基盤整備促進事業費	52,000千円	ファブリダム改修
企業立地対策費	52,975千円	企業立地促進事業費補助金ほか
社会資本整備総合交付金事業費	42,000千円	大江東中線、静波中央幹線、須々木大溝線
新拠点開発推進事業費	199,339千円	土地区画整理事業補助金ほか
災害復旧費	88,030千円	農業用施設、公共土木施設ほか
その他	247,609千円	個別予防接種業務委託ほか

令和5年度牧之原市当初予算（案）の概要について

1 当初予算（案）の総額

（単位：千円、％）

会 計 名	令和5年度 予 算 額	令和4年度 予 算 額	前年度比較			
			増減額	伸率		
一 般 会 計	22,730,000	20,840,000	1,890,000	9.1		
特 別 会 計	10,251,368	10,173,237	78,131	0.8		
国民健康保険 特 別 会 計	5,112,892	5,067,621	45,271	0.9		
後期高齢者医療 特 別 会 計	578,370	562,466	15,904	2.8		
介護保険特別会計	4,533,601	4,479,506	54,095	1.2		
土地取得特別会計	15,683	52,117	36,434	69.9		
農業集落排水事業 特 別 会 計	10,822	11,527	705	6.1		
小 計	32,981,368	31,013,237	1,968,131	6.3		
水道事業 会 計	収 益 的	収入	1,030,156	1,033,325	3,169	0.3
		支出	1,010,241	1,006,670	3,571	0.4
	資 本 的	収入	105,558	126,190	20,632	16.3
		支出	417,858	416,578	1,280	0.3
合 計	34,409,467	32,436,485	1,972,982	6.1		

2 当初予算（案）の概要

（1）総括

ア 一般会計

- ・ 令和5年度の予算は、前年度比18億9,000万円、率にして9.1%の増の22億3,000万円と2年連続で200億円を上回り、過去最大の予算額となった。
- ・ 第3次総合計画の初年度となるため、基本構想における将来都市像などの実現に向け、また、人口減少や少子高齢化などの喫緊の課題に対応すべき5つの重点戦略・プロジェクトを積極的に推進する。
- ・ 具体的には、レベル2の津波被害想定に対応した防潮堤や放射線防護対策のエアシェルター、体育館の駐車場を兼ねた防災広場の整備など、市民の安心安全を図る予算を確保した。
- ・ 賑わいの創出や雇用の場の確保、移住・定住人口の拡大等に資する新たな拠点づくりに向けた高台開発事業（土地区画整理組合への補助金等）、若者に人

気があるサーフィン競技やスケートボード競技を核とした沿岸部の活性化、新婚世帯や子育て世帯に移住・定住を促す施策の継続など魅力を高める事業にも予算配分をした。

- ・ ゼロカーボンの実現に向けた取組では、家庭用創エネ・省エネ・蓄エネ設備設置費補助金の継続をはじめ、省エネ住宅普及推進事業補助金の創設、オーガニックまきのはらの推進（バイオ炭の実証実験、早生樹導入支援、複合経営支援、化学肥料の低減に向けた茶園の土壌診断・分析及び微生物検査支援の実施）、ZEB Ready 認証を目指す多目的体育館の建設、コミュニティ防災センター（相良、静波）、さがら子生れ温泉会館、静波体育館及び片浜体育館の照明器具のLED化などを実施する。
- ・ 待機児童を出さない保育園・認定こども園、放課後児童クラブの運営、妊産婦通院等支援、こども医療費や妊産婦特定疾病医療費、不妊治療費の助成、子育て支援センターの移転整備、子育て世帯が利用したくなる公園改修に向けた取組も引き続き予算化し、加えて、小学校入学祝金支給事業や出産・子育て応援給付金事業（R4の補正から）を創設するなど、日本一女性にやさしいまちを目指した。
- ・ 行政手続のオンライン化を進めるとともに、基幹システムの標準化や AI・RPA 等のデジタルツールの活用により、業務改革や DX の推進も引き続き予算化した。
- ・ さらに、安全・安心で子どもたちの学び・育つ場所として望ましい教育環境を整備する学校再編（義務教育学校）事業や再編後の貴重な資源である学校跡地の利活用について検討する事業も予算措置をした。

イ 特別会計

- ・ 国民健康保険特別会計は、納付金の増加と医療費予測に基づく予算である。
- ・ 後期高齢者医療特別会計は、保険料の賦課見込等に基づく予算である。
- ・ 介護保険特別会計は、保険給付費及び地域支援事業費の見込等に基づく予算である。
- ・ 土地取得特別会計は、防潮堤用地の先行取得完了により減額となる。
- ・ 農業集落排水事業特別会計は、平成6年度債の償還完了により減額となる。

ウ 公営企業会計

- ・ 水道事業会計は、安全で良質な水の安定供給を目指し、老朽化した水道管の更新を図る予算である。

（2）歳入（一般会計）

- ・ 市税は、前年度を大幅に上回る 7,790,206 千円（前年度比 8.1%増）の計上をした。新型コロナウイルス感染症の影響が縮小傾向にあることや企業収益の持ち直しから市民税は 432,870 千円の増額となり、前年度比 17.9%の伸びとした。固定資産税についても、大手企業などの設備投資の増加による償却資産の伸びにより、113,142 千円（前年度比 2.6%増）の増収を見込んだ。
- ・ 地方譲与税や各種交付金は、長引く物価高騰の影響から総じて減額を見込んだが、地方消費税交付金については反対に物価高騰を考慮し 159,000 千円増の 1,169,000 千円とした。
- ・ 普通交付税は、市税等の増収はあるが、地方財政計画における地方交付税総額は前年度を上回る額が確保されていることを加味し前年度同額の 2,550,000 千

円を計上した。

- ・ 県支出金の 287,494 千円（前年度比 17.0%増）の増額は、空港隣接地域賑わい空間創生事業や原子力災害対策事業、ふじのくにフロンティア推進エリア形成事業、工業用地安定供給促進事業などに加え、新規の社会福祉施設整備事業などによるものである。
- ・ 諸収入は、新規の新築建築物 ZEB 化支援事業補助金の計上により 291,022 千円（前年度比 57.0%増）の大幅な伸びとなった。
- ・ 市債については、ZEB Ready 取得を目指す多目的体育館や道の駅(仮)さかべの整備などから 553,600 千円（前年度比 46.9%増）の大幅な増額となったが、3年連続で 20 億円を下回り 1,733,300 千円になった。
- ・ また、歳入不足を補うために財政調整基金 1,300,000 千円、公債費の増加に対応するため、減債基金 200,000 千円の繰入金を計上した。

（3）歳出（一般会計）

令和 5 年度に実施する事業を総合計画における 7 つの政策により整理した主要な事業は、以下のとおりである。（予算参考資料の「令和 5 年度 主要事業等」参照）

印は、第 3 次総合計画における重点戦略・プロジェクトを示し、新型コロナウイルス関連については 印となっている。

ア 防災

農村地域防災減災事業 市内 83 のため池のうち防災重点ため池の指定を受けた 65 池について、県と協力しながら大規模地震に備えた耐震化整備を進める。	1,955 万円
津波高潮防災ステーション更新事業 津波高潮防災ステーションが設置から 15 年以上経過し、機器類に異常が発生しているため、高機能な機器類に更新する。	7,208 万円
地頭方漁港海岸防潮堤整備事業 レベル 1 津波から生命・財産等を守るため、地頭方漁港海岸の海岸保全施設の胸壁整備を実施する。	4,964 万円
海岸防潮堤（レベル 2）整備事業 新規 想定される最大規模の地震津波による被害を軽減するため、細江地区の L 2 津波堤防の整備を実施する。	1,000 万円
プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業 市民の生命財産を守るため、昭和 56 年 5 月以前に建築された木造住宅の耐震化を促進するとともに、避難経路の寸断を防ぐため、倒壊の恐れがあるブロック塀の撤去及び改善事業を推進する。	2,317 万円
静岡地域消防救急広域化事業 広域構成市町のスケールメリットを生かした災害対応力の充実強化やより一層の住民サービスの向上を図る。	6 億 8,685 万円
勝間田消防館建設事業 消防団組織等再編計画及び公共施設マネジメントに基づき勝間田消防館（5 分団）の整備を進める。	8,240 万円
防災コミュニティセンター整備補助事業 自主防災会が設置する防災コミュニティセンターの整備に補助を行う。（鬼女新田）	3,000 万円

放射線防護施設整備事業 新規 原子力災害時に長距離避難による健康リスクの高いP A Z 圏内の要配慮者等の一時避難施設として、多目的体育館に放射 線防護対策（エアシェルター整備）を図る。	2億2,400万円
--	-----------

イ 健康福祉

高齢者福祉施設空調設備改修事業 新規 相良いきいきセンター及び生きがいガーデンこにたの老朽 化した空調設備の改修工事を実施する。	1,260万円
静和会館大規模改修事業 地域住民の交流拠点となる隣保館の老朽化のため、防水工事 等の改修を実施する。	3,317万円
放課後児童クラブ運営事業 仕事等により保護者が昼間家庭にいない小学生（1～6年 生）に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成と保護 者の仕事と子育ての両立を推進する。	1億2,845万円
小学校入学祝金支給事業 新規 小学校入学時における経済的な負担の軽減及び次代を担う 子どもの小学校入学を祝い、健やかな成長を祝うため、児童一 人当たり3万円の祝金を支給する。	931万円
こども医療費助成事業 高校生以下の子どもに係る医療費の自己負担分を全額助成 することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減と早期受診に よる子どもの健全な育成を図る。	1億8,407万円
子育て支援センター相良等移設改修事業 子育て支援センター相良と相良児童館機能を相良市街地へ 移転整備し、施設の集約化と利便性の向上を図る。	215万円
子どもの居場所支援事業 新規 家庭や学校に居場所がない学齢期の子どもに対して居場所 を整備するとともに、生活習慣の形成や学習サポート、進路等 の相談、子ども・家庭の状況をアセスメントし、関係機関への 繋ぎを行う等の支援を実施する。	470万円
認定こども園整備事業 新規 保育園等施設マネジメント計画に基づき、令和6年度から地 頭方保育園と地頭方幼稚園を統合し、こども園とするため整備 を行う。また、相良こども園を自園調理とするため改修を行う。	319万円
インフルエンザワクチン接種事業 新規 小児の集団感染を防ぐため、インフルエンザ予防接種（任意） に対し、接種費用の一部を助成する。	276万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための市民啓発を 行い、市民に対するワクチン接種体制を整備し集団及び個別接 種を実施する。	1億9,445万円
感染拡大防止検査費用助成事業 新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、高齢者施設等 に新たに入所する者が自費により受検する抗原定量検査等の 費用、及び施設で陽性者が出た場合の利用者や従事者の検査費 用の一部を助成する。	135万円

<p>感染症自宅療養者支援事業 新型コロナウイルス感染症による自宅療養者が健康状態や重症化兆候を早期に把握できるようにパルスオキシメーターを貸与する。また、有症状者は外出制限があるため、日常生活を営むために必要な食料を提供し自宅療養を支援する。感染症法類型が5類へ変更まで継続する。</p>	190万円
<p>出産・子育て応援給付金事業 妊娠期から子育てまで一貫して困りごとの相談に乗る伴走型相談支援の一環として、妊娠から出産までの経済的負担の軽減を図るため、給付金を支給する。</p>	2,128万円
<p>不妊治療費助成事業 妊娠出産を望む夫婦の不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、保険適用の3割負担分及び先進医療の10割負担分の不妊治療に係る医療費の一部を助成する。</p>	1,050万円
<p>妊産婦通院等支援事業 榛原総合病院の産科休診に伴う対応として、妊産婦の通院等に要する費用の一部を助成する。</p>	660万円
<p>妊産婦特定疾病医療費助成事業 妊娠期に起こりやすい疾患の治療費を助成し、妊娠期に医療費など金銭的なことに左右されずに、出産準備に専念できる環境を整備する。</p>	114万円

ウ 教育文化

<p>英語力向上サポート事業 外国人英語指導助手を配置し、語学力の向上により、国際理解教育の推進を図る。併せてイングリッシュキャンプを実施し、英語に親しみながら外国人とのコミュニケーションの向上を図る。</p>	2,250万円
<p>ICT活用推進事業 一人一台端末を活用し、個別最適化された授業を展開するとともに、社会情勢の変化に対応したICT教育を推進するため、児童生徒並びに教職員に対する支援の充実を図る。</p>	3,974万円
<p>外国人等児童生徒教育支援プレスクール事業 新規 来日間もない外国人等児童生徒が日本語を学ぶ機会を設け、一定の日本語を獲得した後、市内の小中学校に編入することでスムーズな学びが提供できる場を確保する。</p>	999万円
<p>未来の子どもたちのための新しい学校づくり事業 「未来の子どもたちの新しい学校づくり計画～学校再編計画～」に基づき、榛原地域・相良地域ごとに、市民の意見を反映した新たな義務教育学校づくりの検討を進め、令和5年度までに、「学校施設整備基本構想・基本計画」を策定する。</p>	998万円
<p>学校施設保全改修事業 新規 学校再編により義務教育学校が開校するまでの間も、既存する小中学校施設の維持管理を行う必要があるため、修繕計画に基づく施設改修を行う。</p>	1,514万円
<p>将棋タイトル戦誘致推進事業 「お～いお茶杯第64期王位戦七番勝負」を誘致し、将棋の振興と地域の活性化を推進する。</p>	943万円

<p>田沼意次侯大河ドラマ誘致推進事業 郷土を代表する偉人「田沼意次侯」を題材とした大河ドラマの誘致に取り組むことで、市民の誇りを醸成するとともに、地域の活性化やシティプロモーションを推進する。</p>	20万円
<p>榛原図書館機能拡充リノベーション事業 図書館機能の拡充のため、榛原図書館の施設環境を改善し、蔵書数の増加や児童コーナーの設置など新しい機能を取り入れたリノベーション工事を実施する。</p>	1億1,241万円
<p>魅力あるスポーツ施設整備事業 新規 社会体育施設グラウンドの芝生化を推進し、施設利用者の安全性や利便性の向上を図り、魅力あるスポーツ施設を整備する。</p>	50万円
<p>多目的体育館整備事業 牧之原市スポーツ推進計画に基づき、スポーツに限らず多目的に利用できる機能とともに、原子力災害時には放射線防護機能を有する施設としての体育館を整備する。また、エネルギー消費量50%以上の削減を図るZEB Readyの認証取得に取り組む。</p>	19億7,112万円

エ 産業経済

<p>おかえりプロジェクト推進事業 地域の企業と地元就職希望者とのマッチングに取り組み、雇用機会の充実を図るため、新卒者以外の就職希望者も含め、交流事業の開催や企業情報の発信を行う。</p>	37万円
<p>オーガニックまきのはら推進事業 「荒廃農地の増加抑制及び収益化」と「環境に配慮した農業」を推進するため、バイオ炭の実証実験、早生樹導入支援、複合経営支援、化学肥料の低減に向けた茶園の土壌診断・分析および微生物検査支援を実施し、持続可能な農業の実現を図る。</p>	125万円
<p>農業基盤整備事業 農作業の効率化や安定した農業生産及び経営を図るため、施設の改修、更新を行う。(坂部・坂口地区排水路、朝生原地区茶園区画整理、榛南2期地区農道)</p>	2,950万円
<p>細江地区浸水対策事業 細江地区の浸水被害の軽減を図るため、老朽化している榛原第1排水機の除塵機を更新し、施設の延命化を進める。</p>	4,733万円
<p>がんばる中小企業応援事業 中小企業者、小規模企業者からの経営改善、事業承継、創業支援などの様々な相談を一括して受け付ける総合窓口を設置し、課題の解決に向けて支援する。</p>	189万円
<p>スタートアップ支援事業 商工業の活性化を図るため、商工業や農水産業、観光などの地域資源を活用して新たに事業を展開するスタートアップの掘り起こし、誘致、定着を支援する仕組みを構築する。</p>	400万円
<p>創業支援事業 新たな事業の創出を促進し、市内産業の振興と市内の空き店舗活用を図るため、市内で起業する者に対して必要な経費を支援する。</p>	450万円

ふるさと納税推進事業 財源確保と市内産業の活性化を目的に、ふるさと納税をした者に市内の特産品を贈る。	2億4,272万円
企業立地促進事業 新規立地する企業に対して、土地取得及び雇用に係る初期投資に対して補助金を交付する。	4,300万円
萩間地区工業用地造成事業 県、市、企業の3者により、事業の実現に必要な基本協定を締結し、早期の工事着手を目指す。また、開発区域外で予め整備が必要な公共施設について改修等を実施する。	1億1,951万円
サーフィン大会開催支援事業 サーフィンのメッカとして沿岸部にて開催される大会等の開催支援を行う。	170万円
まきのはら活性化センター運営事業 観光業をはじめ、異業種との連携による地域資源の観光商品化やイベントの開催等による誘客を図るとともに、地域産業の活性化のための支援を行う。	3,455万円
沿岸部活性化事業 新規 静波海岸周辺地域における、大規模人工造波施設「静波サーフスタジアム」の整備を契機として、サーフィンを中心に人を呼び込み、沿岸部の賑わい創出の拠点とするため市有地の有効活用などの活性化を図る。	2,003万円
海水浴場開設及び海岸整備事業 県内最大規模を誇る静波海水浴場と遠浅で白砂が美しいさがらサンビーチの年間の管理・運営を行い、海水浴客の誘客・マリンレジャーの振興や活用により牧之原市を広くPRし、観光業への経済波及効果の拡大、また情報・人的な交流を図る。	5,037万円
温泉会館大規模改修事業 さがら生まれ温泉会館は、泉質の評判もよく老若男女と幅広い方々のふれあいの場となっているため、計画的に施設改修を行う。	2,955万円

オ 都市基盤

道路ストック補修支援事業 道路交通の安全性を確保するとともに、道路施設の長寿命化を推進するため、事後保全から予防保全に転換し、道路ストック総点検結果に基づき、市道の舗装や法面などの傷みの程度が高い施設の補修を計画的に実施する。	1億1,950万円
道路メンテナンス事業 道路橋梁やトンネルなどの点検結果を踏まえ策定する長寿命化計画に基づき行う事業で、劣化、損傷が著しく進行している構造物を計画的かつ予防的に補修を行い、道路交通の安全性を確保する。	6,370万円
空港隣接事業 生活交通利便性向上のための道路改修を行う。(市道八ツ枝毛ヶ谷線、市道並木外之久保線、市道坂部26号線)	2億4,700万円
相良牧之原IC北側地域整備事業 牧之原IC北側土地区画整理事業に伴う施行地区隣接部の市道及び排水路整備を実施する。	1億2,557万円

<p>社会資本整備総合交付金事業 地域住民の生活交通利便性向上のための道路改良を行い、市内の交通の円滑化を図る。(市道東中海老江線、市道静波中央幹線、市道須々木大溝線)</p>	1億7,220万円
<p>道の駅(仮)さかべ整備事業 広域交流拠点である富士山静岡空港と近接する坂部区において、地域振興施設及び休憩施設、情報発信施設で構成される道の駅の整備を行う。</p>	2億4,720万円
<p>細江地区浸水対策事業 準用河川沢垂川の整備計画及び河川改修を含めた総合的な治水対策を実施する。</p>	7,022万円
<p>新拠点開発推進事業 東名高速道路相良牧之原IC北側地区における新たな都市拠点の創出に向けて、牧之原市IC北側土地区画整理組合の支援等を実施する。</p>	2億494万円
<p>公園整備事業 公園・緑地メンテナンス計画に基づき、小堤山展望台・遊具設置工事、油田の里公園資料館改修工事を実施し、ふるさと体験の森多目的広場及び須々木ふれあい広場のトイレ整備を行う。</p>	5,437万円
<p>公営住宅等ストック総合改善事業 市営住宅ストックの長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図るため、計画的な施設の更新及び予防保全的管理を実施する。(湊団地)</p>	5,753万円

カ 生活環境

<p>公共交通推進事業 市民の生活交通を確保するため、JR駅を結ぶ路線バスや自主運行バスや市内の移動のためのデマンド乗合タクシー、バスを運行する。</p>	2億225万円
<p>移住・定住促進補助事業 移住・定住を促進するため、市への居住の節目に条件を満たした場合に補助金等を交付する。(子育て家族定住奨励金、新婚新生活支援助成金、しあわせ新婚さん家賃助成金、移住就業支援金)</p>	6,531万円
<p>創エネ・省エネ・蓄エネ設備設置費補助事業 ゼロカーボンシティ推進の取組を各家庭に広げるため、家庭用の創エネ・省エネ・蓄エネの機器等を設置した場合に補助を行う。</p>	250万円
<p>省エネ住宅普及推進事業 新規 一般戸建住宅の省エネ診断・省エネ設計・省エネ改修工事に対して補助を行う。</p>	723万円
<p>火葬場検討事業 牧之原市御前崎市広域施設組合、吉田町牧之原市広域施設組合の両組合が運営している火葬施設の老朽化に伴う新たな火葬施設の整備について、地域の方々の理解が得られるよう取り組んでいく。</p>	98万円

キ 市政経営

<p>行政サービスICT化推進事業 人口減少や社会情勢の変化に対応し、将来にわたって市が持続的に行政サービスを提供するため、AIやRPA等のデジタルツールを活用し、業務改革やDXの推進を図る。</p>	1,843万円
<p>公民連携まちづくり事業 若者や女性の減少に向けて、公民連携で新しい働き方や暮らし方を創出する。令和5年度は、女性が趣味や特技を活かし、子育てなどと両立した働き方の創出に向けて、他県で実績がある「月3万円ビジネス」の支援に係るプログラムを導入する。</p>	500万円
<p>多文化共生推進事業 外国人労働者の増加による相談件数の増加や相談内容の複雑化が見込まれることから、通訳業務を含む相談員の配置など(仮)多文化共生総合相談センターを設置する。</p>	635万円
<p>ホストタウン推進事業 全国初のホストタウン登録を受けたサーフィン競技を核とした交流事業を推進することにより、地域の人的・経済的・文化交流を図ることで、オリンピックをきっかけとした沿岸部の賑わいを創出する。</p>	601万円
<p>アウトソーシング(窓口業務・税証明等)事業 市民課における住民票の写し・印鑑登録証明・税証明等の窓口交付・原付等の標識交付、軽自動車税及び償却資産課税情報の入力事務をアウトソーシングし、ワンストップサービスの拡充を図る。</p>	4,400万円
<p>地頭方公民館解体事業 令和3年度末をもって閉館した地頭方公民館の解体工事を実施する。</p>	4,044万円

（施策、イベント、行事等の名称） 新茶祈願祭、新茶まつりの開催について		問い合わせ先 牧之原市産業経済部お茶振興課 担当：木村 電話：0548-53-2621（直通）
日 時	令和5年3月18日（土曜日） 午前10時～午後3時 （ハウス新茶の茶摘み体験 令和5年3月17日（金）午前9時～）	
場 所	カタショー・ワンラボ（牧之原市片浜 1216-1）	
主 催 者	新茶祈願祭：牧之原市茶業振興協議会（お茶振興課内） Tel:0548-53-2621	
又は担当課	新茶まつり：ティーファーム牧之原・ハイナン農協 Tel:0548-27-1001	
（内容）		
<p>令和5年産の一番茶に製造に向けて、温暖な気候による高品質並びに高収量の生産、農作業などの安全および活発な新茶販売、また新型コロナウイルスの早期収束を祈願して、新茶祈願祭を執り行います。</p> <p>また、同時に一足早い新茶呈茶サービスや手揉み実演、市内茶業者による物販、を楽しめる新茶祭りを実施します。</p> <p>前日17日（金）には、ハウス内での一足早いお茶摘み体験も行います。</p> <p>これらイベントは出席者の限定やマスク消毒の徹底等、新型コロナウイルス感染防止に配慮しての開催となります。</p>		
1 お茶摘み体験		
日 時：令和5年3月17日（金）午前9時～10時		
会 場：茶摘み体験（ハウス茶園：牧之原市菅ヶ谷 1359-1）		
2 新茶祈願祭・新茶まつり		
期 日：令和5年3月18日（土）		
スケジュール		
・午前10時～午後3時 新茶まつり		
・午前10時～11時 新茶祈願祭		
・午前11時～正午 第3回お茶はがきデザインコンテスト表彰		
会 場：カタショー・ワンラボ（牧之原市片浜 1216-1）		
3 新茶まつり内容		
<ul style="list-style-type: none"> ・牧之原市手揉み保存会による実演会 ・JA 青壮年部による新茶呈茶 ・ティーファーム牧之原による呈茶 ・お茶の種類あてクイズ（賞品あり） ・キッチンカーによる“お茶を使った”限定メニュー販売 		
（添付資料）		

深むし茶発祥の地

牧之原新茶まつり

まきのほろ

- 開催日 2023年3月18日(土)
- 時間 10:00~15:00
- 会場 カタショー・ワンラボ

旧牧之原片浜小学校 牧之原市片浜1216-1

同日開催!
牧之原市新茶祈願祭
お茶はがきデザインコンテスト表彰式

一足先に新茶を味わえます!



この機会に「目で・鼻で・口で・手で」体験してみませんか?

イベント内容



- ★新茶茶摘み体験【3月17日(金のみ)】(茶摘み体験予約)
- ★牧之原市手揉み保存会による手揉み実演
- ★JA青壮年部による新茶呈茶
- ★ティファーム牧之原による呈茶
- ★お茶の種類あてクイズ(賞品あり)
- ★キッチンカーによる軽食販売等



※小雨決行と致します。 ※小学生以下の方は保護者の方と共にお越しください。 ※写真は過去開催時の様子です。
※イベント内容は都合により変更になる場合がございます。また状況によりましては、開催を中止する場合がございます。
※新型コロナウイルス感染症に対する対策を万全にして対応致します。ご来場の際はマスク着用や咳エチケット等へのご協力をお願い致します。

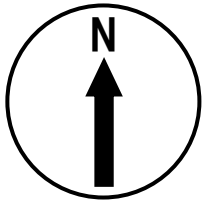
牧之原市茶業振興協議会・ハイナン農業協同組合・ティファーム牧之原

お問い合わせ

JAハイナン茶業センター TEL 0548-27-1001

牧之原市茶業振興協議会 TEL 0548-53-2621

まきのはら新茶まつり 会場案内



至 静波

至 静波

大鐘家様

40台程度

杉本シート様

30台程度

会場

25台程度

片浜コミュニティー防災センター様

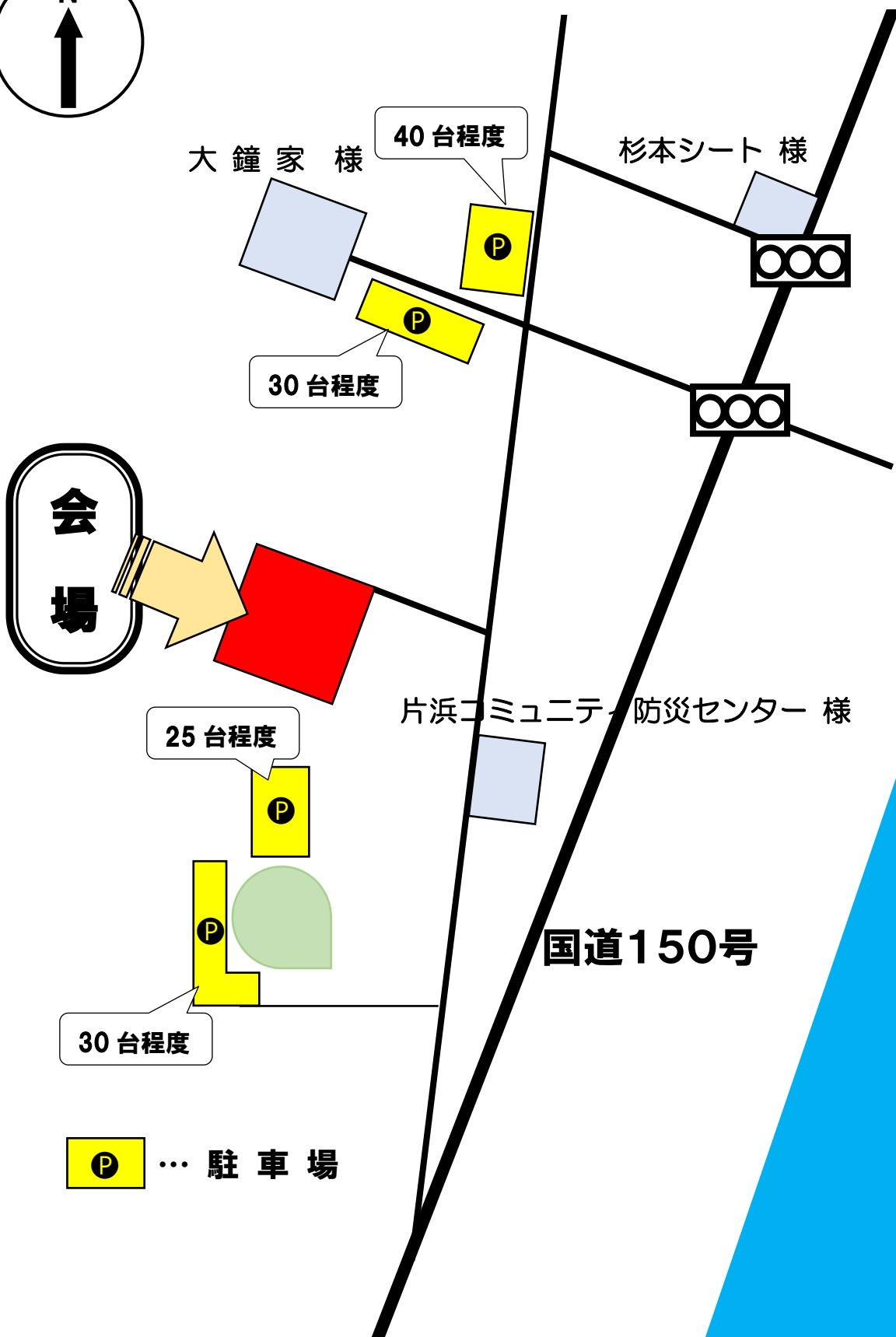
国道150号

30台程度

P

… 駐車場

至 相良



介護予防普及事業 認知症予防講演会について

1. 目的

牧之原市の高齢化率は令和4年4月現在 32.4%で、高齢者の増加に伴います。まず認知症有病者が増えていくと予想されます。そのため、認知症状が重度化する前の段階での早期発見・早期対応の大切さや、さらに広く認知症予防の普及を行うため講演会を実施します。

2. 日時

令和5年3月12日(日) 午後1時30分～3時00分(受付午後0時30分～)

3. 場所

牧之原市総合健康福祉センター さざんか

4. 対象

牧之原市民

5. 内容

(1) 笑いヨガ講座

講師：認定笑いヨガアンバサダー 山下 直(なおし)氏
時間：午後1時30分～3時00分
定員：80人 申込締め切り3月3日(金)

(2) ブレインパフォーマンスのセルフチェック『のう KNOW』を活用した タブレットを使って脳年齢チェック (エーザイ株式会社)

時間：講話前 午後0時30分(定員8人)、午後1時00分(定員7人)、
講演後 午後3時00分(定員7人)、午後3時30分(定員8人)

申込方法：健康推進課(23-0024)に電話または直接窓口へ
申込締め切りは3月3日(金)

わはははっ!

健康は笑いから!!

脳活も笑いから!?

認知症予防講演会

★笑いヨガ講座

～365日、脳力アップの秘訣教えます～

日時

令和5年3月12日(日)
13:30～15:00 (受付12:30)

場所

牧之原市総合健康福祉センター
さざんか 2階会議室
(牧之原市静波991-1)

内容

✳️笑いヨガ講演で脳をいきいき

笑い(ラフター) ヨガ講師歴14年目
あなたに、元氣を与える、勇氣を与える、笑顔を与え続ける

講師：山下 直氏

要予約!(入場制限80名)



✳️タブレットを使って脳年齢チェック

希望者のみ要予約!(先着30名)



申込・お問い合わせ

連絡先：0548-23-0024

担当：健康推進課

締切：令和5年3月3日(金)

講師：山下 直（なおし）氏

認定ラフターヨガアンバサダー
ミネラル健康アドバイザー
ヨガ棒インストラクター
パーソナルトレーナー

あなたのストレス、
笑って楽にしませんか？
笑いは副作用がない
最幸のクスリです。



©似顔絵ジェネレーター

【笑いヨガ過去の実績！】

- ▼2009年1月 静岡県初の「笑いヨガリーダー」資格取得
- ▼2010年1月 NHKたっぷり静岡生出演
- ▼2012年6月 「笑って元気！楽しい笑いヨガ」
ベースボールマガジン社出版
- ▼2012年9月 まるごとワイド出演
- ▼2013年5月 K-MIXラジオ出演
- ▼2015年6月 てっぺん静岡生出演
- ▼2020年2月 霜降り明星あてみなげ出演
- ▼2020年2月 とびっきり！静岡！出演



笑いヨガ創始者マダン・カタリアと山下なおし

笑いヨガとは

笑いヨガ（ラフターヨガ）は「笑う体操」と「ヨガの呼吸法」をあわせた新しい健康法です。ギャグのセンスや難しいヨガのポーズは必要ありません。手拍手・かけ声・深呼吸がメインです。

子どもからシニアまで、年齢・性別・体の条件を問わず誰でも簡単にでき、すぐに効果が実感できるシンプルで楽しいエクササイズです。

あなたの笑いヨガ必要度チェック

- なかなかストレスが解消できない
- 初対面の人に良い印象を与えたい
- 自然に笑顔が出せるようになりたい
- ついグチや不満、ため息が出てしまう
- 運動不足だけど、激しい運動をしたくない
- 職場や家庭の人間関係を良くしたい
- 最近お腹の底から大笑いしていない
- 肩こり、リンパの流れが気になる
- 生活習慣病が気になる
- どんな時でも笑える人生を送りたい

ひとつでも当てはまるものがあったら、笑いヨガを試してみましよう！

牧之原市教育委員会表彰 表彰式について

- 1 目的 教育の各分野において功績のあった、小学校1年生以上の牧之原市民または牧之原市出身の個人・団体に対し表彰を行う。
- 2 対象 (1) 少年少女ノーベル賞受賞者
全国大会・コンクールでベスト8以上の功績のあった者
受賞者数 4人(令和5年2月20日現在)
(2) 教育委員会表彰受賞者
静岡県大会・コンクールで1位同等以上の功績のあった者
受賞者数 19人 1団体(令和5年2月20日現在)
- 3 開催日時 令和5年3月11日(土)午前10時開式
- 4 会場 牧之原市史料館
- 6 日程 開式
主催者あいさつ
表彰
来賓祝辞
閉式
- 7 その他 令和4年度教育委員会表彰は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みつつ、例年どおりの開催とする。

山崎こども教育賞表彰式

教育委員会表彰と併せて、公益財団法人山崎こども教育振興財団主催の「山崎こども教育賞」の表彰式を行います。

- 1 目的 他の模範となるような活動を行った市内小中学校に在籍する小学6年生及び中学3年生の児童生徒に対し表彰を行う。
- 2 対象 学校から各学級1名推薦された者で、学術、文化、スポーツ、ボランティアなどで模範となる活動を行った者。

新しい学校づくり勉強会について

1 目的

新しい学校づくりを進めるにあたり、市民や教員等が、実際の義務教育学校に携わる教員の話聞くことにより、新しく設置する義務教育学校への理解を深めることを目的とする。

2 日程

(1) 日時 令和5年3月18日(土)午後2時から午後4時まで

(2) 場所 坂部区民センター ホール(牧之原市坂部508-1)

(3) 参加者 新しい学校づくり検討会委員、保護者、教職員、地域の方、
市議会議員、教育委員、一般
会場 100人程度 オンライン 制限なし

(4) 内容 講演、講師等と参加者の対話(質疑応答)

講演テーマ

「(仮)義務教育学校の現場から」

講師

今津 敏一(いまづ としかず)氏

- ・京都市立小栗栖中学校長
- ・平成3年度 数学科教員として京都市立栗陵中学校に採用。
- ・平成25年度に月輪中学校教頭に昇任すると同時に、新たに開校する京都市立東山泉小中学校の開校準備室指導主事を兼務し東山泉の開校の準備に関わる。
- ・平成26年度開校とともに教頭として3年間勤務し、平成29年度から2代目の校長として3年間勤務。
- ・現在は、京都市立小栗栖中学校の校長として、令和7年4月開校予定の施設一体型の小中一貫教育校の開校準備を手がけている。

3 参加方法

来場またはオンラインでの参加が選択可能。

4 申込方法

入力フォーム、メールまたはFAXにて申し込み。

新しい学校づくり勉強会

みんなで学ぼう！義務教育学校

～実際の義務教育学校ってこんな感じ～

こんど牧之原市に新しくできる学校は1～9年生が一緒に通う「義務教育学校」なんだって！
でも、義務教育学校ってどんな学校なんだろう？
1～9年生が一緒に通うってどんな感じ？ 少し心配だな～。



今までにないものができるって心配だね。
そこで、義務教育学校を経験した先生のお話を聞く機会をつくったよ！
こどもたちや先生は普段どう過ごしているのかな？
困ったことはないかな？
実際のお話を聞いてみよう！



令和5年

3月18日(土) 14:00-16:00

坂部区民センター ホール（牧之原市坂部508-1）

日時
・
場所

勉強会
内容

● 講演「（仮）義務教育学校の現場から」

講師：京都市立小栗栖中学校長 今津敏一氏

実際に義務教育学校をつくり、校長先生として勤務された先生のお話を聞いてみよう！

● 講演後に参加者と講師等の対話

※ワークショップ形式ではありません。

対象・
定員等

対象 市内在住の方

定員 会場：100名

オンライン：定員なし

※会場とオンラインの同時開催

参加費
無料

オンライン
参加可能

[申込みの詳細は裏面参照](#)



主催 牧之原市新しい学校づくり検討会・牧之原市教育委員会



講師紹介

今津 敏一 (いまづ としかず) 氏

- 京都市立小栗栖中学校長
- 平成3年度 数学科教員として京都市立栗陵中学校に採用。
- 平成25年度に月輪中学校教頭に昇任すると同時に、新たに開校する京都市立東山泉小中学校の開校準備室指導主事を兼務し東山泉の開校の準備に関わる。
- 平成26年度開校とともに教頭として3年間勤務し、平成29年度から2代目の校長として3年間勤務。
- 現在は、京都市立小栗栖中学校の校長として、令和7年4月開校予定の施設一体型の小中一貫教育校の開校準備を手がけている。



お申し込みはこちら



参加方法は、「来場」・「オンライン参加」の選択が可能です。オンラインはZOOMでの視聴とチャットでの質問となります。

締切
3月10日
(金)

- 申込事項 氏名、お住いの地区、属性（小中学生・高校生・大学生・就学前の子どもの保護者・小中学生の保護者・地域・企業）、電話番号（必要に応じ確認用に使用）、メールアドレス（オンラインの方はID・パスワードの送付のため必須です。）
- 申込方法 いずれかの方法でお申し込みください
入力フォーム

↓お申し込みはこちら

<https://forms.gle/EmKytK4ECszyeA4m6>

メール kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp

FAX 0548-53-2657

※メール、FAXの場合は、上記申込事項をご報告ください。



担当 牧之原市教育委員会学校再編推進室
電話 0548-53-2640



新しい学校づくり検討会とは

令和4年度から、新しくつくる義務教育学校の施設について検討している市民検討組織です。専門家、自治会代表、保護者代表、教職員代表、CSD代表、企業の方が委員として参加してくれています。



第63期王位戦第5局の対局室及び封じ手の同時公開について

1. 趣旨

令和4年9月5日(月)、6日(火)に行われた「お~いお茶杯第63期王位戦七番勝負」第5局について、対局室となった平田寺書院(通常非公開)とその封じ手を同時公開することで、市内外に向けて将棋のまち“まきのほら”を周知するとともに、将棋文化の普及・振興に寄与する。

封じ手とは

対局が持ち越される場合、翌日先に指す人が次の一手を紙に書いて、封をしておくこと。再開時に開封する。牧之原対局では藤井聡太王位が封じた。

2. 概要

日 程：令和5年3月18日(土)、19日(日)

時 間：午前10時～午後3時

会 場：平田寺(牧之原市大江459)

入場料：無料

3. 展示内容

◆ 王位戦関連資料

第5局封じ手、藤井王位・豊島九段のサイン色紙、第5局ポスター、記念扇子、広報10月号王位戦特集記事(A1パネル)ほか

◆ 対局室のイメージ再現

盤駒等を設置して、対局当日の雰囲気を感じてもらう展示を実施する。また、実際に床の間に飾られていた田沼意次侯肖像画も展示する。



封じ手(本紙)



対局室(平田寺書院)

令和5年度 牧之原市定例記者懇談会日程表

回	記者会見	備考
1	4月 6日(木)	
2	4月 25日(火)	
3	5月 29日(月)	
4	6月 27日(火)	
5	7月 27日(木)	
6	8月 30日(水)	
7	9月 26日(火)	
8	10月 27日(金)	
9	11月 28日(火)	
10	1月 9日(火)	
11	1月 29日(月)	
12	2月 21日(水)	予算会見

- ・時間は午後1時15分から(時間を変更する場合があります)
- ・会場は榛原庁舎5階庁議室